

### 平成30年度 環境美化推進委員が決定しました

環境美化推進委員は、各自治会における環境美化のリーダーです。ごみの減量化やリサイクル、環境美化の啓発など、町の環境衛生・美化活動を積極的に推進していますので、ご協力をお願いします。



【問い合わせ】環境上下水道課 環境係 ☎(83)1227

自治会名	氏名	自治会名	氏名
町屋	加藤 亘	宮前	内藤 秀夫
店屋場	西本 勇	かなん沢	葛城 英子 (新)
神山	北村 眞佐雄	中里	西山 麗子
茶屋	片岡 洋一 (新)	城山	平原 有郎
河内	藤澤 三郎 (新)	仲町屋	井上 敏行
中丸	渋谷 邦夫 (新)	萱沼	安藤 稔治
中央	中村 敏男 (新)	弥勒寺	熊澤 六郎
仲町	片岡 悟	中山	井澤 一己
新松田	岡田 忠久	土佐原	岡部 一夫
谷戸	小島 勇 (新)	宇津茂	和田 忠利
中沢	北村 正秋	大寺宮地	中津川 博之
沢尻	吉野 雅之 (新)	虫沢田代	小野寺 勝利
谷津	草刈 利男	湯の沢	遠藤 始

(新)は新任 平成30年4月1日現在・敬称略

## 地域の活性化のために、ぜひ活用ください！ 「地域力向上促進事業助成金」

町では、住民活動と地域コミュニティを活性化し、個性を活かしたまちづくりを推進するために、自主性・主体性に基つき地域の魅力や、にぎわいを向上させる事業に対して、「地域力向上促進事業助成金」を交付しています。

### 助成対象事業

- ① 地域資源活用事業 地域の特徴・特産品・伝統文化・景観などを利用した活性化、または新たな地域資源の開発など
- ② ふるさと活性化事業 U・J・イターン促進、地域の景観形成、ふるさと情報発信、地域の魅力を広く周知する事業
- ③ コミュニティ活性化事業 他の団体との交流促進やネットワーク形成につながる事業、または地域活動を行

### 助成対象事業

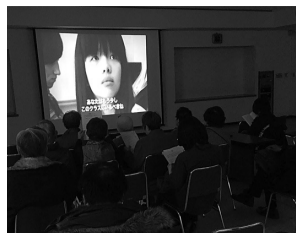
- ④ 地域人材育成事業 団体の構成員の研修やリーダー育成など地域活性化のための人材育成
- ⑤ その他 ①～④以外でも、地域力が向上すると認められる事業 ※新規・既存の団体、共に申請可能です

該当する事業には、事業費の2分の1以内の費用を町が助成します。1年度につき、2万円以上10万円以下の事業費が対象となります。詳しくはお問い合わせのうえ、ぜひ活用ください。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

経営戦略係 ☎(83)1222

## 《挑戦！まつだマイスター検定》



平成29年度対象事業「つなぐみらいまつだラボ」の地域人材育成事業(みらい映画館まつだの上映会)

松田町内の自治会数はいくつでしょうか(答えは次号)。

- ① 13自治会
- ② 19自治会
- ③ 24自治会
- ④ 26自治会

## 6/17(日) 第4回 まつだマイスター検定

申し込み締切 6月7日(木) 必着

申し込み方法 ハガキに「まつだマイスター検定受検希望」と書き、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、次の宛先までご送付ください。町公式サイトからも応募できるほか、お電話でも結構です。

〒258-8585 松田町役場政策推進課「まつだ検定担当」まで

※受検者には締切日以降に受検票を送付します

※受検者数により、会場が変わることがあります

【申し込み・問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

また間に合います！ご家族皆さんでぜひ！

「第4回まつだマイスター検定」を6月17日(日)に役場1階1A B会議室にて実施します。長く住んでいても、意外に知らない松田町の側面について楽しく学ぶことができますので、ぜひご参加ください。平成19年4月から現在に至るまでに発行した「広報まつだ」の記事を中心に全50問を出題し、制限時間60分でチャレンジしていただきます。90点以上獲得した方は「おもてなしマイスター」に認定し、特製「おもてなし」ポロシャツを進呈します。この機会にぜひ、挑戦してみてください。皆さんの受検をお待ちしています！

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

## 鼓動(コドウ)

松田町長 本山博幸

「二宮尊徳翁の言葉より」  
経済無き道徳は寝言である！

大輪のアジサイが咲く季節となりましたが、町民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。来月5月には平成の時代が終わり、10月には消費税増税が予定されるなど、我々の生活にも少なからず変化が出ることも推測されますが、皆様が安心して住み続けられる町となるよう、社会情勢の変動に対し、常に先んじて対応するよう取り組んでまいります。今年には明治維新から150年目を迎え、小田原が北条氏の本拠となつてから500年目という節目の年でもあります。500年前から未来へ向けて刻一刻と歴史が刻まれたその延長上に、現代があることに思いをはせると、我々現代に生きる人間が未来のために「今、何をすべきかを常に考え、最善の方法で実行する事」が必要であり、使命でもあると再認識します。小田原の偉人・二宮尊徳翁は、江戸時代において農村改革の指導者として、常に夢や未来を明確に描き、経世済民を実践し、現場実践主義で堅実に課題解決を行いました。尊徳翁の言葉で「道徳なき経済は犯罪であり、経済無き道徳は寝言である」という言葉があります。「社会通念上やっつけはいけないことを通じてお金を得るのは悪である。ただ、経済がなく、お金をしつかりと稼げないような事では、議論として成立しない」と解釈できます。自治体も同じく、「現場実践主義による持続可能な自治体経営」なしには、町が途絶えてしまう可能性があります。経済を活性化するため、今後も町民の皆様と一緒に、さまざまな課題を解決し、夢や目標に向かって挑戦し「汗をかき松田町」であるように、引き続きまい進してまいります！